

「議会のあり方」検討協議会第5回第2部会 協議概要

- 1 日 時 平成24年2月6日（月）午後1時から午後2時51分
- 2 会 場 議会棟 3階 第2委員会室
- 3 出席者 （委員）布施部会長、山田副部会長
川村委員、段木委員、酒井委員、佐々木(友)委員
小田委員
（事務局）事務局次長、調査課長 他4人
- 4 傍聴者 （議員）福永議員、湯浅議員
（一般）なし
- 5 協議事項及び協議結果
 - （1）第4回部会における協議概要等について
資料を配付し、了承を得た。
 - （2）「市民参加」について
第4回で提示した正副部会長素案について、各会派で検討した結果をもとに各委員から意見聴取を行った。

（主な意見等）
 - ・ 「市民参加とは何か」ということをもう一度部会でしっかり議論し、再定義していくことが必要ではないか。
 - ・ 素案にどうしたら議会が住民側に近い形で政策立案ができるか、議会における政策立案機能を含めた住民意思代表機能の強化に関する内容を入れるべきではないか。
 - ・ 市民への情報発信だけでなく、市民がどういうものを求めているか情報収集も行うべきではないか。
 - ・ 市民にわかりやすい、市民の方を向いているような表現にすべきではないか。
 - ・ 素案の「新しい公共」については議会で具体的な議論が行われていないため、削除すべきではないか。
 - ・ 住民と議員の考え方の距離を埋めるためには、議会の情報をできるだけオープンにして説明する機会をつくり、住民からの意見を受け付ける

双方向の仕組みが必要ではないか。

以上のような意見を踏まえ、正副部会長案を次回提示し、引き続き協議することとなった。

(3) 今後の開催日程について

次回の部会は、正副部会長で調整し連絡する旨を確認した。

また、「議会のあり方」検討協議会を2月16日（木）午後1時30分に開催し、各部会より報告が行われる旨確認した。